

各 位

会社名 ダイヤ通商株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 阿部 匡  
 (JASDAQ・コード:7462)  
 問合せ先 管理部管理課 山本 清武  
 電話 03-5977-1567

平成29年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異、  
 通期業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において本日開示いたします「平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の実績値と平成28年5月13日に公表しました業績予想について差異が発生しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、今後の業績動向等も踏まえ、平成29年3月期通期業績予想の修正を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値の差異について

第2四半期(累計)(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(金額の単位:百万円)

|                     | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------------|-------|-------|-------|--------|-----------------|
| 前回発表予想(A)           | 1,530 | 32    | 12    | 12     | 16.79           |
| 今回発表値(B)            | 1,420 | 27    | 9     | 5      | 7.29            |
| 増減額(B-A)            | △109  | △5    | △3    | △7     |                 |
| 増減率(%)              | △7.2  | △16.6 | △27.7 | △58.8  |                 |
| 前期実績(平成28年3月期第2四半期) | 1,550 | 21    | 22    | 38     | 49.85           |

(注)平成28年10月1日付で、普通株式について10株を1株の割合で株式併合を行ったため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

2. 通期業績予想の修正について

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(金額の単位:百万円)

|                | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----------------|-------|-------|-------|-------|----------------|
| 前回発表予想(A)      | 3,173 | 47    | 25    | 25    | 33.86          |
| 今回発表値(B)       | 2,847 | 38    | 15    | 7     | 10.58          |
| 増減額(B-A)       | △325  | △9    | △10   | △18   |                |
| 増減率(%)         | △10.3 | △19.6 | △39.5 | △70.4 |                |
| 前期実績(平成28年3月期) | 3,018 | 32    | 31    | 41    | 54.76          |

(注)平成28年10月1日付で、普通株式について10株を1株の割合で株式併合を行ったため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

### 3. 業績予想の差異および修正の理由

第2四半期の業績につきましては、当社の主力事業である石油事業のサービスステーション部門において、ガソリンを中心とした燃料油の販売量はエコカーの普及や消費者の買い控えにより減少しており、売上高・利益ともに予想を下回る結果となりました。

専門店事業につきましては自転車業界での市場動向の厳しさの中、9月の長雨の影響もあり、予想を若干下回りましたが、昨年9月に新店舗を出店したコクーンさいたま新都心店も順調で昨年に比べて売上・利益とも増加しております。

不動産事業は自社ビルのテナントが引き続き満室で、仙台SS店舗の賃貸収入とともに順調に安定した収益を得ております。

この結果、サービスステーション部門の不振のため、会社全体としては計画を下回ることとなりました。

通期の予想においても、これら第2四半期累計における計画との差異や今後の動向を考慮して上記のとおり修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて当社で判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以 上